

情報管理体制を万全にする！

# 人事・総務担当者のための マイナンバー導入に伴うセキュリティ対策

**日時** 平成27年8月28日(金) 10:00～17:00

計6時間(1日間)

**対象**

人事・総務部門の方々

**会場** NHK 名古屋放送センタービル内教室

**講師** プリンシプルBCP研究所 所長 **林田 朋之氏**

本セミナー  
のポイント

マイナンバー制度で重要となるセキュリティ対策について、その導入から導入後に至るまでの実務を、演習も含めわかりやすく学んで頂きます。

講義項目

## 1. マイナンバー制度導入における情報管理

- 1.1 マイナンバー制度の概要
- 1.2 マイナンバー制度で求められる情報管理
- 1.3 人事・総務部門と情報システム部門の情報管理
- 1.4 番号法における罰則規定
- 1.5 企業特性と求められるセキュリティ強度

- 3.17 SNS への対応
- 3.18 クライアント管理システム
- 3.19 シンククライアントシステム
- 3.20 セキュリティシステム導入計画

## 2. 人事・総務担当者のためのセキュリティ対策

基礎編

- 2.1 情報と脅威
- 2.2 情報管理におけるリスクマネジメント
- 2.3 情報をマネジメントすること
- 2.4 情報管理体制
- 2.5 情報の資産としての見方と格付け
- 2.6 情報のライフサイクル
- 2.7 外部サービスの利用と留意点
- 2.8 従業員教育と人事部担当者の訓練

## 3. 人事・総務担当者のためのセキュリティ対策

実践編

- 3.1 ファシリティ・セキュリティ
- 3.2 書類の管理とセキュリティ対応
- 3.3 電子ファイルに対するセキュリティ対策の概要
- 3.4 パソコン認証と二要素認証
- 3.5 プリンタ認証
- 3.6 アクセス制御
- 3.7 ファイルの暗号化
- 3.8 ネットワークの暗号化
- 3.9 ログ(証跡)管理
- 3.10 バックアップ
- 3.11 脆弱性対策
- 3.12 不正プログラム(ウイルス)対策
- 3.13 攻撃対策
- 3.14 ソーシャル・エンジニアリングからの防御
- 3.15 メール運用と制限事項
- 3.16 スマートデバイスの管理

【演習】

マイナンバー制度セキュリティ対策チェックリストによる自己評価  
※現在自社で実施しているセキュリティ対策がマイナンバー制度において機能するレベルかをチェックシートを利用して自己評価して頂きます。

## 4. 人事・総務担当者のための導入イベントごとのセキュリティ対策

- 4.1 マイナンバー制度導入イベントの流れ
- 4.2 従業員への事前説明
- 4.3 個人番号取得時におけるセキュリティ対策
  - 4.3.1 個人番号書類をスキャニング/コピーを利用する場合
  - 4.3.2 個人番号をグループウェアで入力させる場合
  - 4.3.3 その他の番号取得方法の場合
- 4.4 人事・会計システム登録時のセキュリティ対策
- 4.5 システム運用時のセキュリティ対策
- 4.6 目的外利用および不正アクセスのチェック
- 4.7 中小規模事業者のセキュリティ対策

## 5. 人事・総務担当者のための導入後のセキュリティ対策

- 5.1 マネジメントシステムとしてのセキュリティ対策
- 5.2 ステークホルダーから見た情報管理
- 5.3 ISMS・Pマーク等、認証取得の考え方
- 5.4 セキュリティ対応体制と運用
- 5.5 情報漏えいが起こった際の対応
- 5.6 情報漏えいとログ管理の重要性
- 5.7 外部サービスの利用
- 5.8 内部監査について

**開催にあたって**

2016年から実施されるマイナンバー制度では、個人番号を大量に扱い検索が容易になるため、情報管理に対していかに対応するかが、重要な課題となっています。

特に、マイナンバー法においては、情報漏えい等がないように個人情報保護法以上の厳しい罰則も定められており、情報セキュリティ対策には適切な対応策と情報管理体制が求められます。

本セミナーでは、マイナンバー制度で求められるセキュリティ対策を中心に、チェックシート演習も含め、実務的にわかりやすく解説させていただきます。

**講師紹介**

プリンシプルBCP研究所 所長

**林田 朋之 氏**

北海道大学大学院修了後、富士通株式会社入社、その後米シスコシステムズ入社。金融、製造など大企業の大規模・国際ネットワーク、国立大学等のキャンパスネットワーク、自治体ネット、キャリアのネットワークなどのネットワーク構築技術支援およびプロジェクトマネジメントを担当。

その後、独立コンサルタントとして、大企業、中堅企業の危機管理、震災および新型インフルエンザのBCP（Business Continuity Plan：事業継続計画）、IT、情報セキュリティ、クラウド・リスクマネジメントなどのコンサルティング業務を実施。情報処理推進機構によるITスキル標準レベル6として、CIO/CRO/CSO代行業務。BCP講師としてNHKニュースに出演。

雑誌記事投稿：日経コミュニケーション・日経BP、学会発表、シンポジウム発表など多数。

日時：平成27年8月28日(金) 10:00～17:00  
計6時間(1日間)

会場：NHK 名古屋放送センタービル内教室  
名古屋市中区東桜1-13-3 NHK 名古屋放送センタービル ※右図参照

参加料	参加料	消費税等	合計
本会会員	30,000円	2,400円	32,400円
一般	35,000円	2,800円	37,800円

**★複数名申込割引について**

同一企業（団体）から同じ講座（コース）に2名様以上でご参加の場合は、1名様につき、2,160円割引いたします。  
下記申込欄にご記入ください。

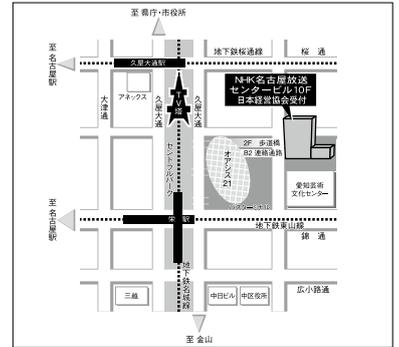
※参加料には、テキスト・資料代が含まれています

申込方法：下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX等で下記へお申込み下さい。  
折り返し、参加券と振込口座を記載した請求書をご派遣責任者までお送り致します。

- 参加料（負担金）は、銀行振込にて開催3営業日前までにお納めください。（経理処理の都合で遅れる場合は、事前にご連絡下さい。）
- 開催3日前までに参加券が届かない場合は、恐れ入りますがお電話にてご確認ください。
- 参加のお取り消しにつきましては、必ずご連絡ください。参加者のご都合が悪くなった場合は、代理の方にご出席いただけますようお願い致します。
- 領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。

**キャンセルについて** 開催日3日前～前日迄30%、開催当日は全額をキャンセル料として申し受けますので、あらかじめご了承ください。

お問合せ先：一般社団法人 日本経営協会 中部本部 企画研修グループ（担当/坂井・里見） TEL (052) 957-4172 (ダイヤルイン)  
〒461-0005 名古屋市中区東桜1-13-3 NHK 名古屋放送センタービル 10F FAX (052) 952-7418  
日本経営協会・中部ホームページ <http://www.noma.or.jp/chubu/>  
※お電話の問い合わせ（駐車場含む）は、平日の9：15～17：15にお願いします。



【JR・名鉄・近鉄の名古屋駅より】  
地下鉄東山線(4分)栄駅より徒歩5分  
地下鉄桜通線(5分)久屋大通駅より徒歩8分  
【中部国際空港より】  
名鉄(25分)金山駅(乗換)地下鉄名城線(7分)栄駅より徒歩5分  
※地下鉄駅からは、地下街、オアシス21経由でNHKビルに直通

日本経営協会・中部本部 行 FAX (052)952-7418

こちらの面をそのまま FAX して下さい。

60003585

「人事・総務担当者のためのマイナンバー導入に伴うセキュリティ対策」参加申込書 平成 27年 月 日

H27/8.28

★複数名申込割引に該当する場合はチェックして下さい <input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 日本経営協会会員 <input type="checkbox"/> 一般 (該当するものにシ印をつけて下さい)	
(フリガナ) 団体名	TEL ( ) -	ご派遣責任者 所属/役職名	
(フリガナ) 所在地	FAX ( ) -	ご氏名 (印)	
No.	参加者(フリガナ)	所属/役職名	担当経験年数
			年 月
			年 月
			年 月
			※メールアドレス
			<通信欄>

〈注〉太わくの中をご記入下さい。電算処理の関係上、フリガナ・ご派遣責任者名は必ずご記入下さい。No欄は記入不要です。

※参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。  
① 参加券や請求書の発送などの事務処理 ② セミナー運営 ③ セミナーなど本会事業のご案内  
お申込時点で趣旨にご同意いただいたものとさせていただきますので、予めご了承下さい。  
なお、③がご不要な場合は右記□にチェックしてください。

不要

地球にやさしい再生紙を使用しています。 ©